

KOCHI 2013 ROTARY 2014 CLUB SINCE 1937



2013-14年度国際RIテーマ

週報



Weekly report

第3160回
第3161回

2014年 2月 4日

2014年 2月 18日 2014年2月25日発行

● 会長挨拶



皆さんこんにちは。ここ2、3日大変温かい日が続いて、20度を超える日までありましたが、今日から再び冬型が強まるということで、コートなしで自転車で来た私は大変寒い思いをしました。

昨日は節分で、我々の子どもが小さい頃は豆まきをしていましたが、最近では、どのスーパーのチラシにも恵方巻が出ています。寿司屋さんが考えたのか、食品会社が考えたのか分かりませんが、節分の夜に恵方を向いて食べたら福が来るのだそうです。今年は、うちの嫁さんが、誰かに頼まれたのか5本も恵方巻を買ったらしくて、私は宴会があつて遅く帰ったら「まだ残っちゅうき、お父さん食べんかね」と言われて「そんな福はいらんから」と言ったのですが・・・。

恵方巻を食べるといふのは、関西の方から来たようですが、何かそういう商売のネタが、いつの間にか日本の文化として馴染んでいるように思います。2月14日のバレンタインデーも、最初はお菓子メーカーが始めたものがこんなに大きく広がっています。私の店の1階にソニープラザがありますが、2月13、14日は、年間のチョコレートの売上の1、2位だそうです。そんなふうにと考えると、何年か後には、国民みんなが節分には恵方巻を食べようになるのかなと、そんなことを思いました。

本日は立春、初午です。皆さんは高知大丸の屋上に神社があることをご存じでしょうか。繁栄稲荷神社と言って、立派な祠があります。大丸の繁盛イコール商店街の繁盛ということで、近隣の商店街の理事長さん、納入業者等たくさん集まって、今年も景気がいいようにと、今日初午祭が行われます。これから、少しずつ春めいていくと思いますが、まだまだ寒い日が続きます。健康には十分気を付けていただきたいと思います。

本日の卓話は高知よさこい情報交流館館長の佐伯泰典様です。よろしくお祈りします。

高知クラブが心を1つにして支える

関 裕司ガバナー

【IM アイ・エム】

都市連合会 Intercity meeting のこと。

近隣都市数クラブが集まって親睦・情報教育その他の目的で行われている数種のロータリー会合を総称する用語。



2月15日 高知第1・第II分区分IM

■本日のプログラム [2月25日]

会員スピーチ

(有)中納言 代表取締役社長 安藤 一臣 会員
「餅について」

会 長	広 末 幸 彦
副 会 長	西 山 彰 一
幹 事	前 田 道 雄
副 幹 事	吉 澤 文 治 郎
会報責任者	小 笠 原 晃 男

2月4日 例会

- **ロータリーソング** 「君が代」 「我らの生業」
- **今週のピアノ曲** 「雪が降る」 ピアノ演奏：山内りり会員
- **お客様**
米山奨学生 王 静芸さん



● **社会奉仕委員会より**

今年も3月3日に33フェスティバルが行われます。その時のバザーの品物を18日、25日の例会、もしくは事務局まで届けていただければと思います。ご協力をお願いします。



● **幹事報告**

- ・例会終了後、定例理事会を行います
- ・2月のロータリーレートは1ドル102円です。
- ・ボックスに米山の領収書を入れてあります。

● **ゲストスピーチ**

**第60回よさこい祭り記念大会を終えた
高知よさこい情報交流館と今後の歩み**

高知よさこい情報交流館館長 佐伯 泰典 氏



平成21年11月、県市の共同により「はりまや橋周辺から高知城に至る東西軸エリア活性化プラン」の案づくりが始まりました。平成23年3月には、高知城やはりまや橋・よさこい祭りや日曜市などをはじめとする9つの観光における地域資源を中核的資源と位置づけて、これを積極的に活用して事業を展開していくというプランが策定され、高知市の中心市街地活性化基本計画にこれらの事業を盛り込み、はりまや橋から文化プラザかるぼーとまでの文化拠点エリアにおいて整備を図っていくこととしました。この計画が進む中で、昨年、よさこい祭りの第60回記念を迎えることから、県内外に効果的なPRを図っていくためには、よさこい祭りの情報発信基地を整備することが望ましいと考えられました。さらに、かねてより懸案となっていた、県民・市民や県外観光客の中心市街地の東西への回遊性を推進するという意図からも、未使用だったNTT東局1階が最適だと判断して5年間を目処に「高知よさこい情報交流館」の設置がなされたわけです。

このような経過からできたこの交流館は、当初より大きくかわってきた高知市の直営、高知市観光協会が運営の委託を受けています。通常の現場業務は私のほかに女性職員が昨年11月まで5名、12月からは4名という体制で当たっています。交流館の整備に要した費用はおよそ

6,000万円、1年間の運営費用は約2,400万円となっています。

交流館の展示内容は「よさこいサークル」と「よさこいスクエア」、それを結ぶ通路を「よさこいタイムトンネル」としてゾーン分けしています。

「よさこいサークル」は、よさこいの起源や歴史・知識を集約して、よさこい祭りとは何かという疑問に応える展示説明がされています。第60回までの年表をトピックス的に表示したコーナー、市内16カ所にある競演場・演舞場を海洋堂さんのフィギュアで製作表現した壁面コーナー、第1回のよさこい祭りの記録フィルムを上映しているコーナー、過去の受賞チーム名や珍しい受賞メダルの展示など、よさこい情報がギュッと詰まった内容です。今年4月から、1周年記念の新展示企画として、高知新聞社さんとNTT西日本高知支店さんのご協力で、過去60年のよさこい祭りに関する思い出の新聞記事をモニター画面で表示するコーナーを設置する予定です。

「よさこいスクエア」に入ると、バラエティーに富んだ有名チームの衣装群が来館者をお出迎えします。よさこいシアターでは第1回から現在までの祭りの変遷をDVD映像でご覧いただくことができます。またよさこい踊りの3D映像や、県外観光客に人気の正調よさこいの体験など数多くのお楽しみツールが用意されています。この2つのゾーンを結ぶよさこいタイムトンネルの両サイドには第20回からのポスターを掲示しており、特にご高齢者には懐かしいと評判をいただきます。先日も、あるご婦人がポスターにご自分が写っているのを見つけて、とても懐かしんでおられました。さらに外部イベントとして、はりまや橋商店街の中で毎週日曜日12時と12時30分から市内有



名チームの日曜演舞を行っています。

さて気になる来場者数ですが、当初、高知市の年間入場者目標は2万人でしたが、オープンの4月27日から18日目の5月14日には、はやばやと目標半分の1万人、年間目標の2万人は66日目の7月1日、開館196日目、11月8日に5万人を達成することができました。昨年の第60回よさこい祭りには、214チーム（県外69チーム）、2万人（県外5,200人）以上の踊り子という、かつてない大勢の参加でしたが、よさこい期間中の4日間で交流館を訪れたのは9,495人で、私の目論見より少なかったというのが現状です。

館内に置いたアンケートによると、来場者で一番多いのが高知市内からの方で、2番が県外からの観光客。男女別では、1番が60歳代の女性、2番が50歳代の女性。公流館を知ったのは、1番がテレビ、ラジオ、2番が新聞、3番が口こみ、4番がインターネットとなっています。私自身は入館者目標を一応達成してこれで安心というところですが、昨年の12月以降、少し入館者ペースが落ち込んでいます。何と言っても高知は「新もの食い」「熱しやすく冷めやすい」と言われる土地柄です。これからが勝負どころであると肝に銘じているところです。

では実際この交流館を訪れた皆さんがどのような印象をもたれたか。アンケートへの書き込みによると、手前味噌ではありませんが、概ね8割以上の方が好感をもった

というご意見をいただいております。もちろん、中には手厳しいご意見もあります。今後はそういった辛口のご意見を参考にしながら、高知市の観光資源として、併せて中心市街地の活性化に寄与すべく高知県内外によさこいを通じた観光発信をしていきたいと思っております。

正直なところ「よさこい」が全国に広がっていったのは、札幌のよさこいソーラン祭りや東京の原宿表参道元氣祭スーパーよさこいなど、都市規模の大きい祭りが寄与したという側面は否めません。まだまだ高知市がよさこい祭り発祥の地であるということが、全国的には十分知られていないところがあります。ですから、情報発信の強化をこの「高知よさこい情報交流館」から行われなければならないし、そのような使命を全う出来る内容の展示構成にすべく頑張っていかなければと思っております。そして、若い世代にはよさこい祭りという高知の観光資産を継承し、なおかつもっともっと拡大して行って欲しい。県外からの観光客の皆様には「エネルギーあふれるよさこい祭りはやはり高知じゃ!」と、どんどん高知を訪れていただくための一助として「高知よさこい情報交流館」が役立つことができればと思っております。

今後ともこの交流館を温かい目で見守ってやっていただきたく、またご声援をお願いいたしまして私の話を終わりたいと思います。本日はありがとうございました。



2月18日 ロータリー創立記念夜間例会

● ロータリーソング「我らの生業」

● お客様

- 燦燦奨学生 楠本雄司さん
- 米山奨学生 王 静芸さん
- 会員家族 尾木郁美さん 安光紀保子さん 森本美奈子さん



● 会長挨拶

皆さんこんばんは。ここ数日、温かかったのに、今日はまた北の山は雪が降っているようです。

土曜日は須崎でIMが開催されましたが、ちょうど東京が大雪で、前田幹事、吉澤副幹事は何とか金曜日に帰ってくることができました。当日、私の車で3人で須崎に向かう途中、吉澤副幹事から「ところで、IMってどこがやってるんですか」と真面目な質問がありました。私もえっと思いながら「2670地区のガバナーがやってるんじゃないですか」などと答えたのですが、プログラムを見ると高知第1、第2分区のガバナー補佐主催の会で、ガバナーは来賓で来るということが分かりました。私も二十数年のロータリー歴がありますが、ちょっと恥ずかしい思いをしました。安光ガバナー補佐、本当にご苦労様でした。また、古谷会員には発表をさせていただきました。各クラブ、いろんな角度からの発表がありましたが、さすが古谷さんはプロで、皆さんの話を聞いた後の補足説明のような形で簡潔な発表でした。ご苦労様でした。

日曜日には高知龍馬マラソンが行われ、高知RC代表で安藤会員と関会員が出場しました。私も9時に中納言前で応援していましたが、安藤会員は余裕で我々に手を振って、去年より40分程短縮の5時間19分で完走。最近ではマラソンづいていて、3月9日のテレビ高知主催の健康マラソンにも出場するそうです。

本日は、燦燦奨学生の楠本雄司さんがお見えます。また、米山記念奨学生の王 静芸さんは今、龍馬空港に着いた頃で、後ほどご家族と一緒に来られます。

本日は、「恥ずかしいお話」と題して、直前会長の千頭さんにお話を伺います。

● 御挨拶 燦燦奨学生 楠本雄司さん

高知工科大学4年生の楠本です。私は配線材料などに期待されているカーボンナノチューブという材料系の研究をしています。今年度は、学会発表8件、英語の論文1本と、全国の4年生の中では多分トップランクではないかと思うぐらい積極的に研究に取り組んできました。研究者として学会に出て、自分の研究を紹介していろんな人とディスカッションするのは、刺激にもなりモチベーションも上がります。ただ、先週も学会で福岡に1週間ぐらい行っていると、なかなかお金の方が厳しくて、学校で短期のアルバイトをして稼いではいたのですが、私にとってはこの燦燦奨学金はとても大きな助けになりました。本当にありがとうございます。



今年で卒業ですが、そのまま大学院に進学して、より一層、学業・研究に励んで成長していきたいと思います。本当にこの燦燦奨学金には助けられました。ありがとうございました。

● 記念講演

ちょっと恥ずかしい話

千頭 邦夫 会員

72年の歴史を持つ高知RCに私も入会して20年程経ちますが、今まで恥ずかしながらロータリーの定義や目的を真剣に考えたことがありませんでした。漠然と、高知市の各分野の優れた方が集まる会合にサロンの的に参加しているけど、正直なところ毎週の例会に参加せないかん、休むとメイキャップをせないかんというのが、多少負担だと感じていました。しかし、一昨年会長を仰せつかって、必然的にいろんな資料に目を通したり、他クラブの方とも話をする機会が多くなり、改めてロータリーって一体何なんだろうと考えることが増えました。



とはいえ、既に世界中に120万人の会員を抱えた巨大な組織になった国際ロータリーです。費用、運営にかかわる組織、仕組等々の資料は山のようにあり、とてもそれを解説して立ち向かう勇気はありません。しかしだからこそ、ロータリーって一体何だろうという素朴な疑問が広がりました。

インターネットのウィキペディアでロータリーを検索すると「ロータリークラブとは、世の中に対してserveする個人の集まりであり、各クラブは独自の事務局を持ち、自主・独立運営が行われている」と書かれていて、個人個人の集まりであり、各クラブは独自の運営がされていることが分かりました。では、個人は何のために集まるのか。serve、serviceという英語は何なのかが疑問として残ります。私は、一昨年、会長就任の第1回の例会挨拶でserveと日本語訳の奉仕は微妙なニュアンスの違い、食い違いが出ているとお話しました。日本語の奉仕、もしくはカタカナ英語のサービスという言葉は、うちの家内なら間違いなく、ただで、もしくは安く何かもらえる、してもらふことだと言っているのですが、実際の英語のserve、serviceには、そんな意味は全くありません。

私の疑問が解けたのは、昨年4月の地区大会での田中毅さんの記念講演でした。この講演で初期のロータリークラブのコンセプトが「He Profits Most Who Serves Best 精一杯努めるものが最も報われる、利益が上がる」ということだと初めて知りました。当時のアメリカに数多くあったとされる利益を分け合う、仲間が仕事を回し合うという資本家や経営者たちの利益団体的な組織。ロータ



りもその1つだったようです。その手の組織は雨後の竹の子のように生まれては、やがて消えていったけれどロータリーが生き残ったのはなぜか。田中さんは、アーサー・シェルドンの「利益を上げつつ、世の中の役に立つことが仕事の究極目的である」という理念を持ち込むことで、ロータリーは倫理性を獲得して今日まで発展を続けてきたと話されました。

恥ずかしながら、私はこのことを全く知りませんでした。もし、理念がそうであるなら、私たちロータリアンの原点は自分の携わる仕事にしっかり向き合っ、その中で精一杯の努力をし社会に貢献する。そのことで貢献し、利益を上げる。最も報われるという結果につながるということなんだということで納得しました。serve、serviceというのは、要するに仕事というニュアンスが非常に強い。これでようやくロータリーが何なのか分かったのですが、じゃあ、なぜ集まるのか。年度計画書の1ページ目に目的と原則が載っています。この前文に、価値のある事業活動の基礎としての理想的なserviceを目指す。第1原則が、知り合いをつくることでserviceの機会を増大する。とあります。つまり、ちゃんとした仕事をしている人たちがみんな集まって、仲良くなって、それぞれの仕事のレベルを上げる機会にしようじゃないか。ということのようです。これを大阪弁でいうと非常に分かりやすい。「わしら、みなでえい仕事しませ」この辺が他の慈善団体やクラブとの違いかなと。そして、これをロータリーの原点だと考えた方がいいのではないかと私は解釈しています。

2つ目の恥ずかしい話。40年以上前のことです。当会会員の竹村修己社長の従兄弟の竹村ひろし君、現在、黒鉄ひろしという漫画家ですが、彼の結婚披露宴がこの会場の隣り、桜の間で開かれました。私と彼は中学・高校と非常に仲良しで、高校の時は彼は私の家に下宿していました。披露宴で、友人代表の挨拶を頼まれた私は、練習を重ねて意気揚々と出てきたのですが、本番は数百人の偉い人が並んでいる前で、生まれて初めての挨拶。完全に舞い上がってしまいました。当時、同棲時代という言葉が流行していましたので、受けを狙っていた私は、彼と同棲して

いたと言おうとして、何を血迷ったか「新婦と同棲しています」と大声で宣言してしまいました。もちろん、言った本人は全く気が付いていなくて、会場がざわざわするな、おかしいなと思いつつスピーチを終えました。宴会が始まり、ご両親やご家族に盃を持って回っている時、竹村修己会員に「えい挨拶やったよ、面白かったわ。特に同棲相手を新郎を新婦に言い換えた冗談は上出来やった」と言われて、顔から火が出る思いで頭は真っ白。ご家族やご親戚に謝って回りました。穴があつたら入りたい、本当に恥ずかしい思いをしました。

その結婚式から10年程経って私が東京に出張した時、黒鉄君と一杯やろうと、作家や自由業の方が集まる有名な銀座のクラブに連れて行ってもらいました。そこへ彼に電話が入り「最近、少し年下で俺にまわりついてるやつがおるけど、今日もここへ来たいいうけどかまんろう」というので、「かまんかまん一緒にやろう」と返事しました。しばらくすると、地味でぼーとした男がきて、音楽関係の仕事をしている井上君と紹介されました。銀座の後、女の子たちも一緒に六本木に河岸を変えて飲み明かし、明るる日の会議を考えて、私は先に失礼することになりました。その時、僕が「井上さんて、音楽を作ってるいうてたけど、どんな音楽作ってるんやろね」とポツリというと、その場に居た女の子全員が私を憐れむような、蔑むような目で見、私に向かって「千頭さん、井上陽水知らないの」と言いました。「えーっ、あれ井上陽水？」今さらサインしてもらおうわけにもいかず、握手してまたお目にかかりましようと言って、這々の体で帰りました。当時、井上陽水はものすごい人気でしたが、メディアに一切顔を出していませんでした。それでも、井上陽水を知らなかった私は「しょう、恥ずかしかったちや」。

クラブの、特に女性メンバーからは、「千頭さんはいつもそつなく何でもこなして、ミスなんかしないよね」と褒められているのかイヤミを言われているのか分かりませんが、実際の私はこうやって恥をいっぱいかいて、恥ずかしい思いを山ほどして現在に至っています。今夜の私の話、酒のつまみにでもしていただけたらと思います。



◇ 例 会 変 更 ◇

高知南RC	2月27日	夜間例会(阪)	高知西RC	2月28日	夜間例会(三)
高知北RC	3月24日	花見例会(三)	高知ロイヤルRC	3月25日	花見例会(旭)
高知南RC	3月27日	花見例会(阪)			

※サインメーカーキャップのできるホテル (三)… 三翠園 (城)… 城西館 (阪)… ザクラウンパレス新阪急高知 (旭)… ホテル日航高知旭ロイヤル

ニコニコ箱 [2月4日]

- 関 裕司 2月は夫婦そろって誕生日です。足して138歳になります。
- 杉浦 俊彦 誕生日をお祝いいただきありがとうございます。何の因果かバレンタインデーの翌日生まれ。会長のお話を伺いながら、義理チョコの残りをもらっていた学生時代を思い出しました。因みに、野村證券の田中支店長より1日年長者です。
- 田中 康晶 } 誕生日を祝っていただき、誠にありがとうございました。
- 岩井 寿夫 } 誕生日を祝っていただきありがとうございます。一昨日、丸亀ハーフマラソン2時間01分で完走いたしました。まだまだです。
- 安藤 一臣
- 佐竹 新市 結婚記念日をすっかり忘れて、会長に指摘されてしまいました。とほほ!ニコニコします。
- 小笠原晃男 結婚記念日を祝っていただき、誠にありがとうございました。
- 森本 征彦 妻の誕生日、花をありがとうございます。本人は嬉しいのと年が増える事に複雑な気持ちのようです。
- 吉原 馨 家内の誕生日(1月)にすごく美しい切り花をいただきありがとうございます。久しぶりにご機嫌な顔を見ることができ感謝です。
- 岡本 光浩 妻の誕生日を祝っていただきありがとうございます。花をプレゼントするなんて初めての経験なので、妻のリアクションが楽しみです。その日を思い浮かべてニコニコします。
- 西岡進一郎 1カ月あまり、ロータリーを休んでいました。皆様にかたご迷惑をおかけしましたが、無事生還しましたのでニコニコします。本日の卓話の佐伯様、ありがとうございます。
- 小山 勝久 本年も、忘年夜間例会で使用したサンタクロースの衣装を中田会員のご好意でクリーニングしていただきました。親睦委員一同、感謝の意を込めニコニコします。

◇2月15日 高知第Ⅰ・第Ⅱ分区IM/須崎



◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイクアップ	出席率
2月 4日	(-9)87	61	15	2	80.77
1月21日	(-8)87	55	9	15	88.61

◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイクアップ	出席率
2月18日	(-9)87	43	20	15	74.36
2月 4日	(-9)87	61	5	12	93.59

● 累計額 [2月18日現在]

ニコニコ箱	641,500円	ロータリー <small>さんさん</small> 基金	77,809円	ポリオ募金	283,500円
-------	----------	------------------------------	---------	-------	----------

■次週のプログラム [3月4日]

ゲストスピーチ
NHK高知放送局 ディレクター
橋本 万葉氏
「高知発地域ドラマ ダルマさんが笑った。」

創 立 昭和12年10月
例 会 日 火曜日 12:30~13:30
例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館1階
TEL(824)8660 FAX(824)2529
HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>